

平成22年7月2日からの梅雨前線豪雨に伴う緊急派遣調査結果(2)

九州農政局
みどり
水土里災害派遣隊

平成22年7月2日からの梅雨前線豪雨により、各地で農地・農業用施設に被害が発生していることを受け、農林水産省九州農政局では、7月9日に九州農政局担当官を鹿児島県曾於市及び霧島市に派遣し、鹿児島県県担当職員と合同で被災状況の調査を行うとともに、被災現地において曾於市、鹿屋市、霧島市に対し災害査定前に工事を実施することの出来る応急工事についての打合せ並びに助言・指導を行いました。



曾於市財部町中谷地区の河川から水田への土砂流入による被災状況(1)(当地区では30haが被災)



曾於市財部町中谷地区の河川から水田への土砂流入による被災状況(2)



被災状況現地調査位置:鹿児島県曾於市、霧島市



霧島市霧島町湯之宮地区の河川から水田への土砂流入による被災状況



霧島市霧島町草場地区の河川から水田への土砂流入による被災状況、河川護岸も被災



曾於市末吉町の畑地かんがい用の管水路が寸断したため、仮配管により用水を確保しよう助言・指導。(グレー色のパイプが被災した畑地かんがい水路)